

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 22日

広島市長 様

提出者

住所 広島県安芸郡府中町新地3番1号

氏名 マツダ株式会社
代表取締役社長 毛籠 勝弘

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (代表)082-282-1111

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	マツダ株式会社 本社工場
事業場の所在地	広島市南区小磯町174番地
事業の種類	3111 自動車製造業（二輪自動車を含む）
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙3のとおり		t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量		t	
		熱回収を行う業者への処理委託量	

別紙3

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画実施状況報告書)

(令和5 年度実績)

単位:トン/年

産業廃棄物の種類	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1105	0	0	0	0	0	0	0	0	1105	623	497	0	608
廃油	219	0	0	0	0	0	0	0	0	219	219	61	0	158
廃酸	311	0	0	0	0	0	0	0	0	311	0	311	0	0
廃アルカリ	70	0	0	0	0	0	0	0	0	70	70	70	0	0
廃プラスチック類	2096	0	0	0	0	0	0	0	0	2096	1794	901	0	1195
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	3281	0	0	0	0	0	0	0	0	3281	0	3281	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	2019	0	0	0	0	0	0	0	0	2019	3	2019	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	30	0	0	0	0	0	0	0	0	30	17	30	0	0
鉢さい	7091	0	0	0	0	0	0	0	0	7091	184	7091	0	0
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16222	0	0	0	0	0	0	0	0	16222	2910	14261	0	1961

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

エラー:赤色表示	①+⑥≠②+③+④+⑧+⑨+⑩	④≠⑥+⑦	④<⑤							⑩<⑪				
----------	-----------------	-------	-----	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--

目標項目	排出量				自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (報告書項目②+⑧)	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (報告書項目③+⑨)	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
前年度目標値(前年度計画書数値)	16,714				0		0	0	0	16,714	3,232	14,646	0	2,068